「長いお付き合い」

先日、あるケアマネジャーの方より、「電話の声が昔と変わらないね。」と言われました。思い返すと、そのケアマネジャーの方と初めてお会いしたのは、かれこれ15年程前。



それなのに、昔と声が変わらないと言っても

らえた事は素直に嬉しかったのですが、それ以上に15年とい う年月が経っていたことに驚きました。

電話で「もしもし」という声を聴くだけで、お互い誰なのかが分かるケアマネジャーの方が何人かいらっしゃいます。電話上でのやりとりが大半ではありますが、皆10年以上ご一緒している方たちです。細かくは話さなくても、声のトーンであったり、受話器から伝わる雰囲気などで、用件の重要性や緊張度、急ぐ要件なのかなどが分かります。私は勝手に「同志」というか「絆」みたいなものを感じたりしています。



お互い辞めてしまう人の多い職種であるなか、同じ地域で長く一緒に仕事をさせてもらえることは、とても貴重なことだな、と改めて感じた出来事でした。(2018年11月)